

第6次黒石市総合計画

青森県黒石市

第6次黒石市総合計画

はじめに



わたくしたちが暮らす黒石市は、明瞭な四季の変化とそのことによる美しく豊かな自然環境に恵まれており、水清く人情のあついあずましの里として栄え、「米とりんごといで湯」を誇り、「よされ、ねふた」を愛してきたまちです。

昭和29年に県内4番目の市として誕生し、これまで第5次黒石市総合計画に基づいて、先人から受け継いだ多様な地域資源を活かすとともに、市民との対話を行いながら市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでまいりました。

しかしながら、人口減少や少子高齢化の急激な進行により、行政需要が多様化するなど、当市を取り巻く環境も一段と厳しさを増しており、大きな課題となっております。

このような中、人口減少に歯止めをかける対策や地域が自立した持続可能な社会を作り出すことが求められており、市民が誇りと自信を持てる黒石市の実現に向け、「いくつになっても住みよいまち 次世代につなぐ故郷 ぐろいし」をキャッチフレーズに、「自立したまち」、「元気なまち」、「安心なまち」を柱に掲げ、第6次黒石市総合計画を策定しました。

理想を後回しにせず、スピード感を持ちながら、当市が誇るコミュニティ力黒石力や多くの地域資源を最大限に活かすことで、全ての市民が安心して暮らし、当市の歴史や文化を知るとともに、子どもたちが夢をもって成長していくことができるまちづくりに取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定に当たり、貴重なご意見やご提言をいただきました市民の皆様をはじめ、多大なご支援とご協力を賜りました黒石市総合計画審議会委員の皆様並びに関係各位に対しまして、心から感謝を申し上げます。

平成31年3月

黒石市長 高 樋 憲

目 次

第1章 序論（計画の基盤と背景）	
1 沿革	2
2 自然	2
3 人口	4
4 産業	9
5 土地利用の方針	13
第2章 基本構想	
策定の趣旨	16
キャッチフレーズ	16
計画期間	16
まちづくりの目標	17
将来像	18
第6次黒石市総合計画 体系図	19
第3章 基本計画	
1. 1 地域コミュニティの活性化で自立したまち（協働）	22
1. 2 しごとづくりで自立したまち（産業振興）	27
2. 1 歴史と伝統を活かした元気なまち（文化）	33
2. 2 新たな拠点で人がにぎわう元気なまち（環境）	37
2. 3 移住人口・交流人口の拡大で元気なまち（観光）	41
3. 1 子育て支援と教育環境の充実で安心なまち（子育て・教育）	46
3. 2 高齢者福祉の充実で安心なまち（福祉）	54
3. 3 健康づくりの推進で安心なまち（健康・福祉）	57
3. 4 みんなが暮らしやすい安心なまち（安全・安心）	63
第4章 資料編	
1 黒石市総合計画審議会委員名簿	70
2 策定経過	70
3 黒石市総合計画審議会条例	71